

# 農作物病害虫発生現況情報（4月） 麦 編

## 1 雪腐病

- (1) 3月～4月上旬の巡回調査では、発生圃場率17.1%（平年23.0%）であり、平年よりやや低かった（図1）。  
 (2) 融雪が遅かった県中部地域で、平年より発生程度が高い圃場が多かった。（図2）。

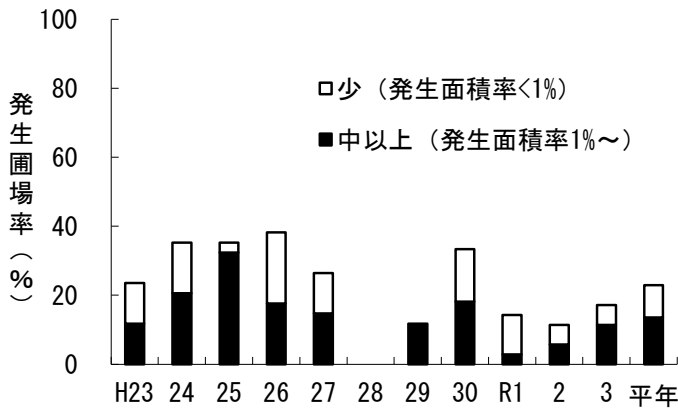


図1 雪腐病の発生圃場率の年次推移  
(3月～4月上旬)

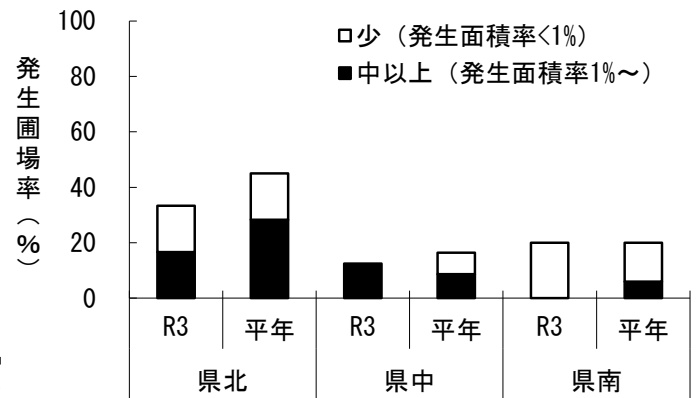


図2 雪腐病の地域別発生圃場率  
(3月～4月上旬)

## 2 萎縮病類

- (1) 3月～4月上旬の巡回調査では、発生圃場率14.3%（平年25.8%）であり、平年より低かった（図3）。

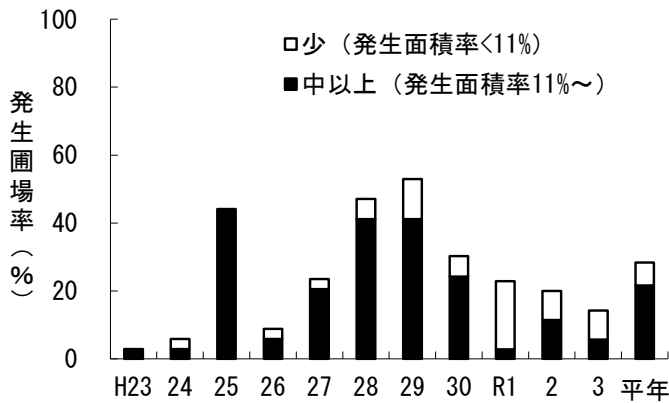


図3 萎縮病類の発生圃場率の年次推移  
(3月～4月上旬)

## 3 ムギダニ

- (1) 巡回調査圃場では、確認されなかった。